

受益者の皆様へ

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

弊社ファンドの基準価額下落について

(6月8日の基準価額の変動要因についてのお知らせ)

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026年6月8日、次頁のファンドの基準価額が前営業日比5%以上の下落となりましたので、ご報告致します。

1. 基準価額の変動要因等について

次頁のファンドの6月8日の基準価額は、6月5日～6月8日の相場変動の影響を受けます。

5日の米国株式市場は、5月の米雇用統計が市場予想を大きく上回ったことから、インフレ懸念や米連邦準備制度理事会（FRB）による年内の利上げ観測が強まり、下落しました。特にAI・半導体関連株は利益確定売りが広がり、フィラデルフィア半導体株指数は前日比10%超の下落となりました。米国の債券市場では、利上げ観測の高まりを背景に、10年国債利回りが上昇（価格は下落）しました。また、金利の付かない金も相対的に投資妙味が低下し、価格が下落しました。

主な指数等の終値と騰落率（前営業日比）は以下の通りです。

海外株式

指数	6月5日終値	6月4日終値	6月3日終値
MSCI AC ワールド指数 (騰落率)	1,105.80 ポイント ▲2.27 %	1,131.49 ポイント 0.13 %	1,130.05 ポイント ▲0.58 %
NYダウ 工業株30種 (騰落率)	50,866.78 米ドル ▲1.35 %	51,561.93 米ドル 1.73 %	50,687.07 米ドル ▲1.21 %
S&P 500種指数 (騰落率)	7,383.74 ポイント ▲2.64 %	7,584.31 ポイント 0.41 %	7,553.68 ポイント ▲0.74 %
ナスダック 総合指数 (騰落率)	25,709.43 ポイント ▲4.18 %	26,830.96 ポイント ▲0.09 %	26,853.98 ポイント ▲0.89 %
フィラデルフィア 半導体株指数 (騰落率)	12,220.76 ポイント ▲10.26 %	13,617.50 ポイント ▲2.15 %	13,916.96 ポイント 1.39 %

金価格

指数	6月5日終値	6月4日終値	6月3日終値
金米ドルスポット (騰落率)	4,344.71 米ドル ▲3.08 %	4,482.82 米ドル 0.92 %	4,441.98 米ドル ▲1.11 %

海外債券

指数	6月5日終値	6月4日終値	6月3日終値
米国10年国債利回り (変化幅)	4.53 % 0.06 %	4.47 % ▲0.02 %	4.49 % 0.05 %

為替

指数	6月8日終値	6月5日終値	6月4日終値
米ドル/円 (騰落率)	160.38 円 0.21 %	160.04 円 0.03 %	159.99 円 0.00 %

(出所) Bloomberg

これらの影響から次頁のファンドの基準価額は下落しました。

2. 基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド

ファンド名	基準価額 (円) (2026年6月8日)	前営業日比 (円) (2026年6月5日比)	変動率
U Sテクノロジー・イノベーターズ・ファンド (為替ヘッジあり)	29,359	▲2,353	▲7.42%
U Sテクノロジー・イノベーターズ・ファンド	68,747	▲5,353	▲7.22%
イノベーション・インデックス・A I	70,079	▲4,674	▲6.25%
グローバルA Iファンド (為替ヘッジあり)	33,961	▲2,231	▲6.16%
米国分散投資戦略ファンド (5倍コース)	6,605	▲430	▲6.11%
グローバルE V関連株ファンド (為替ヘッジあり)	18,200	▲1,168	▲6.03%
グローバルD X関連株式ファンド (資産成長型)	18,225	▲1,160	▲5.98%
グローバルD X関連株式ファンド (予想分配金提示型)	10,930	▲693	▲5.96%
グローバルA Iファンド (為替ヘッジあり予想分配金提示型)	11,952	▲749	▲5.90%
グローバルE V関連株ファンド (為替ヘッジなし)	28,450	▲1,779	▲5.89%
マテリアル・イノベーション戦略株式ファンド (為替ヘッジあり)	11,493	▲711	▲5.83%
グローバルA Iファンド	71,723	▲4,416	▲5.80%
マテリアル・イノベーション戦略株式ファンド (為替ヘッジなし)	11,567	▲707	▲5.76%
グローバルA Iファンド (予想分配金提示型)	13,052	▲766	▲5.54%
イノベティブ・カーボンニュートラル戦略ファンド	25,290	▲1,335	▲5.01%

※上記ファンドにおいて同日に収益分配を行っている場合、変動率は収益分配による影響を除外するため、分配落ち前の基準価額をもとに算出しています。

以上

【重要な注意事項】

【投資信託商品についてのご注意（リスク、費用）】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託の基準価額は、投資信託に組み入れられる有価証券の値動き等（外貨建資産には為替変動もあります。）の影響により上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。

運用の結果として投資信託に生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、投資信託は**預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。

●投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

◆直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 **上限3.85%（税込）**

・・・換金（解約）手数料 **上限1.10%（税込）**

・・・信託財産留保額 **上限0.50%**

◆投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・信託報酬 **上限年2.255%（税込）**

◆その他費用・・・監査費用、有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）、および外国における資産の保管等に要する費用等が信託財産から支払われます。また、投資信託によっては成功報酬が定められており当該成功報酬が信託財産から支払われます。投資信託証券を組み入れる場合には、お客さまが間接的に支払う費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用等に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用の状況により変化するため、あらかじめその上限額、計算方法等を具体的には記載できません。

※なお、お客さまにご負担いただく上記費用等の合計額、その上限額および計算方法等は、お客さまの保有期間に応じて異なる等の理由によりあらかじめ具体的に記載することはできません。

【ご注意】

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友DSアセットマネジメントが運用するすべての投資信託における、それぞれの費用の最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面等を必ず事前にご覧ください。

投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。

投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等ができないことがありますのでご注意ください。

〔2026年3月31日現在〕

【委託会社】

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

- 当資料は、受益者の方への情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

作成基準日：2026年6月8日



6月8日の基準価額の下落について

2026年6月9日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。

※ブル・ベア型投信、ETF（上場投資信託）等を除く。

回次コード	6月8日 下落率 5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
2855	デジタル情報通信革命（愛称：O101（ゼロイチゼロイチ））	14,893 円	-877 円	-5.6%
1073	新経済大国日本（愛称：テック・スラッガー）	20,257 円	-1,150 円	-5.4%
5157	ハイベータ日本株フォーカス・ファンド	12,523 円	-688 円	-5.2%
5150	iFreeNEXT 全世界半導体株インデックス	17,044 円	-1,308 円	-7.1%
3323	ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年1回決算型）ーロボテック（年1回）ー（為替ヘッジあり）	25,845 円	-1,553 円	-5.7%
3321	ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー（為替ヘッジあり）	16,158 円	-970 円	-5.7%
2718	ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー	24,237 円	-1,436 円	-5.6%
5691	ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年1回決算型）ーロボテック（年1回）ー	52,356 円	-3,083 円	-5.6%
3419	ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー（毎月決算／予想分配金提示型）	11,978 円	-702 円	-5.5%
3487	グローバル・ダイナミックチェンジ（愛称：大変革時代）	27,921 円	-1,530 円	-5.2%
3346	iFreeNEXT FANG+インデックス	91,803 円	-4,930 円	-5.1%
3354	FANG+インデックス・オープン	92,961 円	-4,992 円	-5.1%
5153	iFreeNEXT FANG+インデックス（毎月決算／予想分配金提示型）	10,430 円	-560 円	-5.1%
3445	NASDAQ100トリプル（マルチアイ搭載）	35,176 円	-5,924 円	-14.4%
5149	iFreeレバレッジ Zテック20・2倍ブル	18,594 円	-1,995 円	-9.7%
3481	レバレッジ・ドロッカー研究所米国株ファンド	63,235 円	-4,152 円	-6.2%

市況概況

6月5日（現地、以下同じ）の米国株式市場では、同日に発表された5月の米国雇用統計が堅調であったことを受け、FRB（米国連邦準備制度理事会）による年内の利上げ観測が高まったことなどから、成長期待の高いハイテク関連株を中心に幅広い銘柄が売られました。

6月8日の国内株式市場でも、前週末の米ハイテク株安の影響などから半導体関連株を中心に大きく下落しました。

以上

投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的にご負担いただく費用	購入時手数料	0~3.3% (税込)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大33,000円 をご負担いただけます。
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただけます。
信託財産で間接的にご負担いただく費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~1.98% (税込)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約55円 をご負担いただけます。
	その他の費用・手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただけます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和アセットマネジメントが運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。ファンド・オブ・ファンズでは、ファンドが投資対象とする投資信託の運用管理費用等を別途ご負担いただけます。また投資信託によっては、運用実績に応じた報酬や換金手数料をご負担いただく場合があります。

※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
一般社団法人資産運用業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

加入協会

ファンドに関するお電話でのお問い合わせ

☎0120-106212

(受付時間：営業日 9：00～17：00)

※お客様のお取引状況・その他口座内容に関するご照会はお取引先の銀行、証券会社等の金融機関にお問い合わせください。

URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026年6月8日、一部の弊社ファンドの基準価額が前営業日比で5%超下落しました。以下に該当ファンドの一覧および基準価額の主な下落要因となった市場環境についてお知らせいたします。

基準価額が前営業日比で5%超下落した公募投資信託（2026年6月8日時点）

ファンド名	基準価額 (円)	前営業日比 (円)	前営業日*比 騰落率
netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）	19,066	-1,045	-5.2%

*日本の営業日基準

騰落率とは、ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金（税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定して算出した場合の騰落率です。

主な基準価額の下落要因となった市場環境について

市場	6月5日	6月4日	左記期間騰落率
S&P北米テクノロジー指数	3,869	4,135	-6.4%

出所：ブルームバーグ

[コメント]

5日に発表された5月の雇用統計が強い内容だったことで、米連邦準備制度理事会（FRB）がタカ派的な政策に転換するとの観測が強まり、テクノロジー株を中心に株式市場が下落しました。

ご参考資料

ファンドのリスク

投資信託は、国内外の株式や公社債等の値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額が変動します。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。信託財産に生じた損益はすべてご投資家の皆さまに帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」を必ずご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	上限4.4%（税込）
信託財産留保額	上限0.3%
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 （信託報酬）	純資産総額に対して年率上限2.2%（税込） *一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。
その他の費用・ 手数料	有価証券売買時の売買委託手数料、監査費用、資産を外国で保管する場合の費用等 上記その他の費用・手数料（組入れ投資信託証券において発生したものを含みます。）はファンドより実費として間接的にご負担いただけますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

上記の手数料等の合計額については、ご投資家の皆さまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社が運用する投資信託のうち、ご投資家の皆さまにご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書（交付目論見書）」をお渡しいたしますので、必ずその内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第325号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

© 2026 Goldman Sachs. All rights reserved. 515457-OTU-2552414

<投資信託お申込にあたってのご注意>

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券(外国証券には為替変動リスクもあります)等に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本および分配金が保証されているものではありませんので、お受取金額がお客さまのご投資された金額を下回ることもあります。

●投資信託に係る費用について

ご投資にあたっては、以下に記載の費用等を足し合わせた金額をご負担いただきます。

申込時に直接ご負担いただく費用	お申込手数料	お申込金額に応じ、お申込価額に対し最大 3.30% <消費税込み>
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額	約定日の基準価額に対し最大 1.0%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬	純資産総額に対し最大年率 2.20% <消費税込み>

ただし、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより、上記の料率を超える場合があります。また、固定報酬や成功報酬等を間接的にご負担いただく場合があります。

・その他費用：上記以外に監査費用等、個別の投資信託毎にご負担いただく費用があります。

上記費用の料率につきましては、当行取扱いの投資信託に係る費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係る費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、「投資信託説明書(交付目論見書)」等でご確認ください。

●投資信託は預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

●当行で購入された投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。ただし、金融商品仲介(証券口座)で取り扱う投資信託は投資者保護基金の対象となります。

●投資信託の運用による収益および損失は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。

●投資信託の設定・運用は投資信託会社が行います。

●投資信託のお取引に関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6<書面による解除>)の適用はありません。

●投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」等をよくお読みいただき、内容をご確認のうえご自身でご判断ください。

株式会社北洋銀行 登録金融機関 北海道財務局長(登金)第3号

加入協会:日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会